

【訂正】2017年12月26日

本文中の誤植「日本代表選」を、「日本代表戦」に訂正

2017年12月22日

市立吹田サッカースタジアムのネーミングライツパートナー契約を締結

2018年1月より5年間、愛称「Panasonic Stadium Suita」

パナソニック株式会社は、吹田市と、「市立吹田サッカースタジアム」のネーミングライツパートナーの契約を、本日12月22日に締結しました。これにより、2018年1月より5年間、同スタジアムの愛称は「Panasonic Stadium Suita」となります。

今後、スタジアムの屋内外に、「Panasonic Stadium Suita」の看板を設置していきます。同スタジアムは、日本代表戦も開催可能な4万人を収容できるサッカースタジアムで、2016年より、ガンバ大阪のホームスタジアムとして利用されています。また、当社の、照明制御システム、太陽光発電システム、大型映像表示装置、避難誘導システム、店舗の在庫管理等を行うPOSシステムなどが導入されています。

当社は、スポーツファンや地域住民に愛され、新しい価値を創造する最先端のスタジアム作りに貢献してまいります。

<ネーミングライツパートナー契約の内容>

1. ネーミングライツパートナー	パナソニック株式会社
2. 愛称	Panasonic Stadium Suita
3. 契約期間	2018年1月1日から2022年12月31日まで (5年間)
4. 契約金額	10億8,000万円/5年 [税込] (年額2億1,600万円 [税込])